

つながり

38号冬号 40周年記念

令和3年度



滋賀県レイカディア大学同窓会

同窓会創立40周年記念事業の実施年度に巡り会った感慨・・・！！

滋賀県レイカディア大学同窓会
会長 堀江勇夫



滋賀県レイカディア大学同窓会は1980年9月22日に、第1期卒業生80人を対象に結成され、今日に至るまで40年の歴史と伝統を育んできました。

これより2年前の1978年に開校された母校も又、滋賀県老人大学校から滋賀県レイカディア大学への名称変更や滋賀県の財政難から廃校の危機にさらされるなど、幾多の試練と変遷を経て私たち同窓会と不可分一体の運命共同体として、発展の歩みを共にしてきました。

滋賀県レイカディア大学同窓会が発足した、1980年の誰もが知る身近な出来事に、モスクワオリンピック不参加の決定・JR草津線の電化が開通・琵琶湖富栄養化防止条例の施行・王貞治巨人軍を引退・歌手山口百恵引退などを挙げれば、滋賀県レイカディア大学同窓会員のほぼ全ての会員が『うん・・・うん・・・』と頷けると思います。

そして今年2021年は、57年振りにオリンピック東京大会が、新型コロナウイルス感染症蔓延禍中で、多くの競技会場が無観客状態で開催されるという異例の出来事と重なり、生涯忘れることのない同窓会創立40周年記念事業実施年度となりました。まずは初めに滋賀県レイカディア大学同窓会員としての、仲間意識を「確かめ・高め・共有」しておきましょう。

記念事業としては、2021年12月1日に、創立40周年記念グラウンドゴルフ大会を、選手による県下9支部対抗戦と、オープン参加の個人戦を長浜ドームで開催しました。

同12月17日には、滋賀県知事 三日月大造氏、滋賀県社協会長 渡邊光春氏、近江八幡市長 小西理氏をご来賓に、そして近江日野商人館館長 満田良順氏を記念講演会講師に、またフォークバンドグループ「ビーフォー&イー」の皆さんをアトラクションにお迎えし、創立40周年記念式典を先に開催した、グラウンドゴルフ大会の表彰式を兼ねて、滋賀県立男女共同参画センター「G-NETしが」で開催いたしました。いずれも会員の皆さんのあふれる笑顔で、祝賀ムードと一体感を醸し出すことが出来ました。

またその他の本部・支部の通年事業も、「創立40周年記念」を頭に冠して実施され、会員の心に深く刻まれた事業年度となりましたことに、深甚なる感謝の気持ちと無量の感慨で一杯でございます。

しかし、昨今では「人生100年時代」と言われながらも、少子高齢化が進行すると、これまでの多くの既存の仕組みの維持が困難な時代が訪れ、組織の機能の低下が表面化し、保たれてきた伝統的な既存の社会秩序が消え去り、これらが地域社会や人々の日常生活に、やすらぎをもたらすことに果たしてきた大切な機能が失われ、地域住民の運命共同体意識が希薄となり、地域社会の維持運営を難しくする姿となって目立ってきます。

これのみの影響とは思われませんが母校への入学希望者が、定員に満たない現象が続いています。

言わずもがな母校と同窓会は不可分一体の運命共同体ですから、母校の発展無くして同窓会の活性化はあり得ません。

従いまして同窓会会則第3条に謳う3大目的の一つに、「母校の発展に寄与すること」と掲げて、逐年様々な取り組みを展開してきたところではありますが、記念すべき同窓会創立40周年を契機として、「変動・不確実・複雑・曖昧」をキーワードとして、滋賀県レイカディア大学のあり方や、同窓会のあるべき姿に思いを致し、同窓会創立40周年記念号の紙面を借りて、与えられている立場に立って本会の行く末を、一つのロジックに照らして探り当て、「私たちの前には道はない」、「私たちの後に道が出来る」の信念の上に立って、後進会員へ「道しるべ」となることを願ってみました。

一、令和の時代に必要なものは、「価値観とトライアル&エラー」と言われています。

★「試みて気づけ」と言いますが、「答えがないというのが答え」と言う時代には、同窓会員が大切にしている価値観をしっかりと設定すること、その価値観に基づき進むべき方向を、公議公論によって決めること、一定の結論に基づき方針を立て、事業計画で果敢にチャレンジすること、実践結果と効果をスピーディーに検証して、それによって気づいた間違いを、惑うことなく修正すること、そして別の仮説を用意して、変化に対応すること、この様に「トライアル&エラー」を繰り返し、次第にあるべき姿に近づけていくことが大切です。

二、滋賀県レイカディア大学同窓会の運営は、「持続可能性と多様性」に照らしてみよう。

★持続可能性については、方針や理念は小手先に走らず、SDGsを考慮しながら既存の秩序を持続可能なものに組みなおす、勇気と英断を持っているのか、持続可能な予算計画および運営の仕組みとなっているのか、私たち同窓会員の働きかけが持続可能なものなのか、改革は中期的(5年)、長期的(10年)視野に立ってなされているのか。

★多様性については、多数派重視から少数派をも包み込んだもので、同窓会員の背景「年齢較差・移住者・外国人・仕事・経済状況・障がい・趣味・生き甲斐」等々、会員の価値観の多様性・個別化に対応し、その先にあるイノベーションに取り組んでいるのか。

三、滋賀県レイカディア大学および同窓会の充実と発展は、「共創感覚」を養って成し得たいものです。

★共創感覚とは、当局(滋賀県・県社協・大学)のみで、山積する課題を解決するよりも、サポートの会・えにしの会・同窓会・同窓生・地方自治体・地域住民などが、同列の主体として課題にアプローチし、当局の役割は、優れたコーディネーターであることが望ましく、人的、資金的、ノウハウ的にも、シェアリングすることが、よりよい結果を生み出し得るものと思われまます。

四、組織のオピニオンリーダーが大切にして欲しい信念は、「立場の保全よりも、具体的方策」でしょう。

★立場より方策とは、県社協や大学、系統外郭諸団体の対面保守にこだわって、あるべき姿が見えなくなつてはいけなないのであって、体制づくりは争点型のものではなく、性別に偏らず多様な人材に活躍してもらうことが大切です。「勘・経験・思い込み」に依存した議論から離れて、ビッグデータやエビデンスを基にした、IT時代の胎動を意識した議論にシフトしたいものです。

五、同窓会役員が大切にして欲しい大局観は、「三密」を大事にすることです。

★「三密」重視の大局観とは、すべての取り組みが将来にわたって、「同窓会の新しい体質や風土」となり得るものなのかの、問いの上に立ちながらコロナ禍中では、いわゆる「3密」が敬遠されましたが、私たち同窓会員は以下の「三密」を大事にしたいものです。

それは①会員は「親密」に…、②活動は「緻密」に…、③連携は「綿密」に…です。

★県社協や大学の大局観とは、教義・校風・カリキュラムが時代にそぐわないとの声が、世間に漂っているとすれば、時代が変われば指導者階層・社会のニーズ・運営方針もいずれは変わるもの、しかし生涯学習を目指す、シニアの向学心と好奇心に満ちた営みの存在は変わることがないので、大学の「新しい課程・校風」づくりに向かって、『レイカディア御三家』と称され親しんでいる、大学の外郭団体(同窓会・サポートの会・えにしの会)と、より親近感を持って協働していくことが大切であると思ひます。

★同窓会創立40周年記念事業実施年度に臨んで、この後訪れるはずの「同窓会創立50周年」を展望した、事業活動が展開されて行くことを願いながら、「同窓会機関誌『會報・つながり』・第38冬号・創立40周年記念号」に寄せるメッセージと致します。

滋賀県レイカディア大学同窓会會報「つながり38号冬号」学長メッセージ

「レイカディア大学の温故知新・ひたすらなるつながり・縁の架け橋」



～ともに学ばん、ともに遊ばん、ともに生きなんを合言葉に～

滋賀県レイカディア大学

学長 渡邊 光春

同窓会の会員の皆様におかれましては、レイカディア大学の卒業生が、地域の担い手として活躍していただくという、開設の趣旨を長きにわたり実践いただいていますことに深く敬意を表しますとともに、改めて感謝を申し上げる次第であります。

さて、昨年は、同窓会設立40周年の節目の年で、新型コロナウイルスの影響で様々な制限がある中で工夫を凝らしながら記念事業や記念誌の発行に取り組まれました。

40年を振り返る中で、卒業生の皆様がレイカディア大学の学びをそれぞれの地域で生かされ、本県の地域福祉の発展に貢献されていることをあらためて気づかされる機会となりました。

一方で、この40年間で高齢者の取り巻く環境は大きく変化し、高齢者自身の意識や価値観も多様化し、健康志向が強まる中、レイカディア大学の今日的なあり方も問われています。

このような状況を踏まえ、滋賀県社会福祉協議会では、「ひたすらなるつながり」の理念のもと、法人70周年を契機として、レイカディア大学のさらなる活性化とともに、シニアの方々の多様なニーズに対応できる短期講座「SLEC(しがレイカディアエクステンションカレッジ)」を令和4年度から開設することとしております。この短期講座については、先般、同窓会の皆様にご協力いただいたアンケートの回答を参考に、アクティブになるための今日用(教養)と今日行く(教育)をつくるためのワークショップを企画していきたいと考えております。同窓会の皆様には、是非とも受講いただきたく存じます。

あわせて、このSLECや今後のアクティブシニアの新たな活動拠点となる「COZY TOWN」を、今年秋、彦根で開設するため準備を進めております。レイカディア賛歌の歌詞にある「ともに学ばん、ともに遊ばん、ともに生きなん」を合言葉に、身体的・精神的・社会的に健康で幸せな状態である「Well-Being」の創出をコンセプトとして、世代を超えた様々な人がほっこりできる場所を目指し、レイカディア大学米原校も彦根キャンパスとして移転する方向で準備を進めているところであります。

レイカディア大学は、これからも、この40年間余り長きにわたって培った実践を「温故知新」の精神で継承しながら、「ひたすらなるつながり」の社会の実現に向けて、生きがいのあるシニアライフを願う方々へ「縁の架け橋」を架けていきたいと考えております。同窓会の皆様におかれましては、今後ともレイカディア大学の発展にご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、レイカディア大学同窓会の今後のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げまして、私からのメッセージといたします。

県政150周年の節目の年に

滋賀県知事 三日月 大造

同窓会会員の皆様におかれましては、日頃から、レイカディア大学の運営や在学生への支援に対し多大なる御支援、御協力をいただき、ありがとうございます。また、さまざまな活動を通じて豊かな地域づくりに御尽力いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

レイカディア大学同窓会におかれては、40周年を迎えられ、昨年12月には記念式典にお招きいただきました。短い時間ではありましたが、皆様の熱意を肌を感じる事ができ、皆様の活動に対する感謝の気持ちを直接お伝えすることができ、大変有意義なひとときとなりました。

貴会は、40周年という大きな節目を迎えられたところですが、県としても大きな節目を迎えることとなります。今年、明治5年(1872年)9月29日に滋賀県が犬上県と合併し、現在の県域の滋賀県となってから、150年の節目に当たる年です。この節目の年に、これまでの滋賀の歴史を学び、先人の努力を振り返り、滋賀に一層誇りや愛着を持つとともに、未来を考える一年にしたいと考えております。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響により、県民の皆様には、大変な御苦勞をおかけし、御協力をお願いしているところですが、私は、2年間におよぶこのコロナ禍を経験して見出した光があります。それは、滋賀の誇るべき歴史や琵琶湖をはじめとする豊かな自然であり、こうした歴史や自然を大切にしようとする実践であり、生まれ育つ子どもであり、人と人、人とあらゆる生きもののつながり、支え合いであります。これらは、これから歩む先を照らす光であるとともに、利他のこころ、三方よし、おかげさま、お互いさま、誠信の交わりなど、先人の教えが息づいている証であると感じています。

レイカディア大学卒業生の皆様は、在学中はもとより、生涯を通じて培われた皆様の豊富な知識や経験を生かして、まさに、よき先人として、地域づくりの牽引役として、ご活躍されています。卒業後も新たな挑戦を続け、交流の輪を広げ、生き生きと活躍される皆様の存在は、本県が目指す、人と人のつながりの中で、ともに生きる喜びを分かち合い、自分らしく活躍できる社会の実現に向けて、大変心強いものと感じております。

皆様におかれましては、これからも健康に十分に留意いただき、今後とも、地域づくりやレイカディア大学の運営に対して、より一層の御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。結びとなりましたが、同窓会のますますの発展と、会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、「つながり冬号」の発刊にあたってのご挨拶とさせていただきます。

滋賀県レイカディア大学同窓会の歴史

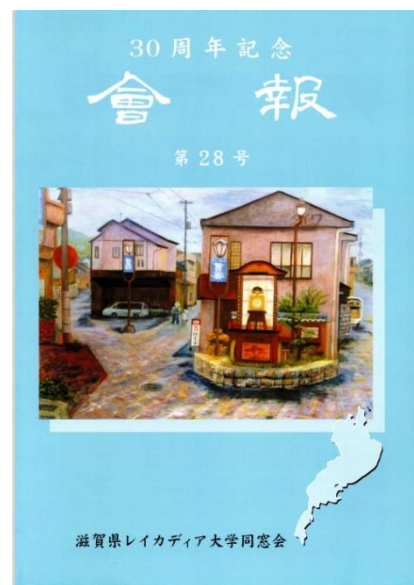
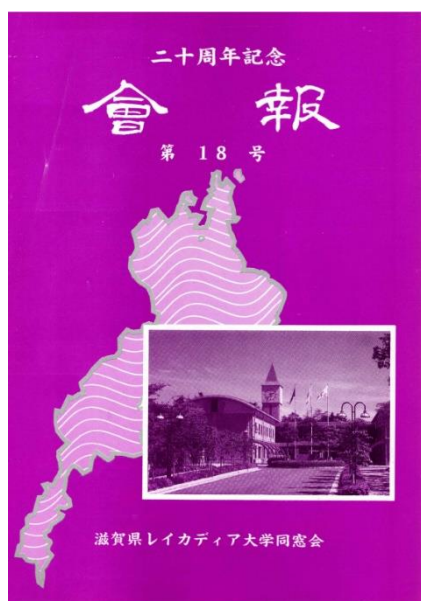
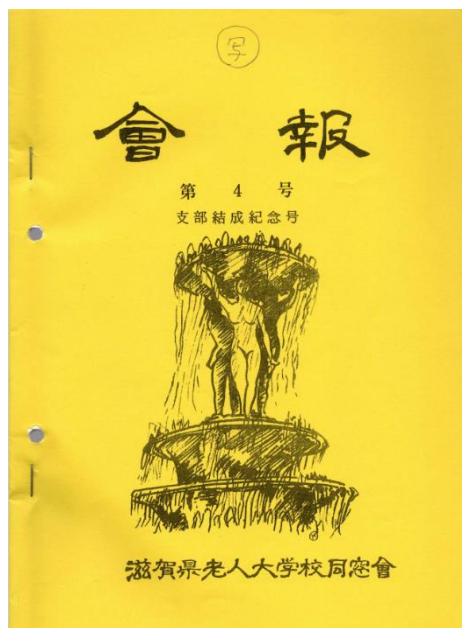
1978年	7月14日	滋賀県老人大学校開設 近江八幡中央公民館に仮設
	9月29日	滋賀県老人大学開校式 1年制 80名でスタート 4学科園芸、陶芸、生活、福祉 各20名定員
1979年	9月22日	2年制に拡充 福祉学科を文芸学科に
1980年	9月22日	同窓会設立 初代会長 大橋儀平氏就任
	10月1日	會報「創刊号」発行
1981年	10月29日	近江八幡校舎から大津厚生会館へ
1982年	3月8日	同窓会憲章制定
1983年	3月24日	第3回総会で2代目会長に中川長三氏就任
1984年	5月16日	第4回定期総会 8支部編成 同窓会会員 463名
1985年	6月	高島支部結成(9支部に)
1986年	3月27日	近江八幡市文化会館で滋賀県老人大学校公開講座開催
	5月	會報5号発行
	10月30日	第1回親善ゲートボール大開催(於:土山かもしか荘) 1992年第7回まで毎年開催された。
1988年	10月13日	「米原校」開設
1989年	3月11日	開校十周年記念式典(於:大津)同窓会「バッジ」制定
1990年	3月26日	レイカディア振興財団設立
	9月22日	同窓会結成十周年
1991年	6月10日	會報9号結成十周年記念号発行 278ページに及ぶ
	10月10日	同窓会結成十周年記念式典「青銅花瓶贈呈」
1993年	7月30日	大津校舎から長寿社会福祉センターへ(新設)
	6月	6月22日~26日海外研修旅行 中国 北京・万里の長城
	10月1日	滋賀県レイカディア大学に改称 校歌制定 芥川賞受賞作家の高城氏作詞 校章制定 滋賀大秋元教授デザイン(人間の夢の飛翔を象徴する紙飛行機)
1994年	4月20日	理事会で第3代会長に安倍 勉氏就任
	9月	9月19日~23日海外研修旅行 香港、桂林、広州、香港
1996年	9月20日	レイカディアフェスティバル“96(於:守山市民ホール、体育館) 同窓会活動展 作品展示 130点
1997年	6月4日	安倍会長逝去に伴い野中 正氏が4代会長に就任
	6月11日	定期総会 彦根・愛犬支部→湖東支部へ、湖東支部→中部支部へ
	10月25日	レイカディアフェスティバル“97(於:レイカディアセンター) 同窓会活動展 作品展示 131点
1998年	4月	大学運営をレイカディア振興財団に移行
	5月	滋賀県と中国湖南省との友好協定締結 15周年の記念大会を兼ねて先方の老人大学との交流を目的に在校生と訪中団結成して友好親善
	6月11日	定期総会で佐々木尚一氏が第5代会長に就任

	7月	大学と同窓会の運営・会計は大学事務局が当たっていたが、役員会で運営することになり、同窓会自主運営になる。
	7月30日	レイカディア大学運営委員会に参加(2名参加)
	8月29日	開校二十周年記念行事
	10月	3日～4日レイカディアフェスティバル“98(於:草津校研修室) 同窓会活動展 作品展示156点
	10月13日	大学創立20周年記念事業として校旗寄贈並びに同窓会旗新調
1999年	10月13日	第一回支部対抗グラウンドゴルフ大会(於:近江八幡津田運動公園) 第16回まで続く(2015年まで続く)
	10月	30日～レイカディアフェスティバル“98(於:草津校特別研修室) 同窓会活動展 作品展示167点
2000年	9月22日	2000年がん制圧全国大会(於びわこ大ホール)同窓会から100名参加
	10月	21日～レイカディアフェスティバル“2000(於:レイカディアセンター) 同窓会活動展 作品展示1962001年点
2001年	5月1日	會報第18号「同窓会創立20周年記念特集号」発行(149ページ) 「私のひとこと」1,157投稿(会員総数1,754名)
2002年	5月21日	定期総会で門馬三郎氏が第6代会長に就任
2003年	4月1日	レイカディア振興財団→滋賀県社会福祉協議会に統合
	8月～10月	シニアリーダー人材情報目的に20期～24期生896名対象に活動状況調査実施 (結果は會報21号に掲載)
2004年	5月15日	定期総会で奥村常治郎氏第7代会長に就任
	8月6日	同窓会員の大学必修講座の聴講
	12月21日	會報21号から表紙のカラー化(会員から募った風景写真をカラーで掲載)
2005年	10月	在学中にボランティア活動することが必須に
	10月21日	支部対抗グラウンドゴルフ大会 甲賀支部赤瀬川さん92歳で選手参加
2006年	2月7日	「びわこシニアネット」で同窓会活動を発信
	5月13日	同窓会設立25周年定期総会
	12月15日	會報23号(同窓会設立25周年特集号発行。156ページ) 会員参加の「私の一言」を特集。76%の会員1,349名が参加
2008年	9月11日	第1回前期「地域活動事例発表会」於:レイカディア大学米原校
2009年	2月28日	第1回後期「地域活動事例発表会」於:レイカディア大学草津校
	9月15日	第2回前期「地域活動事例発表会」於:レイカディア大学米原校
	10月15日	レイ大休校新聞発表 「レイ大休校対応検討会議」開催
	11月26日	嘉田知事面談 休校撤回要望書手渡す
2010年	2月12日	「レイ大休校に伴う再編検討会」開始 会長・副会長出席
	2月27日	第2回後期「地域活動事例発表会」於:レイカディア大学草津校
	5月13日	休校撤回 継続決定 ①サポート隊創設 ②運営経費の節減 ③協働運営
	5月15日	定期総会で戸之洞貞夫氏が第8代会長に就任
	10月20日	草津校サポート隊発足
2011年	4月1日	米原校サポート隊発足

	5月17日	定期総会(同窓会会則の全面見直し)
	9月1日	草津校プレ大学祭ステージ演芸に参加
2012年	1月16日	同窓会創設三十周年記念「會報第28号」発刊 (特集 全員登場「私の一言」)880名
		同窓会活性化アンケートの実施 1,185名(2013年3月會報29号に掲載)
	8月	草津校第1回大学祭
	10月	レイ大見直し検討会の提案を踏まえ、「びわこ環境学科」「健康づくり学科」「北近江文化学科」の3学科開設
2013年	1月29日	第5回地域活動事例発表会(今回から全支部が一堂に会して開催)草津校
	4月	レイカディア大学学長 渡辺光春氏就任
	7月	23日~25日米原校第1回大学祭
	8月	21日~23日草津校第2回大学祭
	10月1日	第1回組織活性化対策委員会
2014年	1月10日	第2回組織活性化対策委員会
	5月26日	定期総会で堀江勇夫氏が第9代会長に就任
	8月20日	草津校で「滋賀県レイカディア大学」の学名看板の除幕式
	10月1日	同窓会ホームページ開設
2015年	9月17日	第16回本部グラウンドゴルフ大会開催 今大会が最後になる。
	9月	27日~30日わかやま国体のボート競技の運営ボランティアに参加
2016年	1月1日	會報32号に新入会員(36期生)メッセージ掲載 2018年34号まで掲載
2018年	1月1日	會報34号に「レイカディア大学40年の歴史と同窓会會報」および「地域活動事例発表会10年のあしあと」掲載
		2018年度から「美しい湖国をつくる会」行事で湖岸清掃実施:6支部114名が参加
2019年	1月	會報35号にサポート隊の紹介を掲載 経費節減のため白黒の會報になる。
	12月	會報36号から「つながり」として製本を簡素化し夏号と冬号を発行
2020年	1月1日	同窓会ホームページのトップページを全面改訂 (情報発信の継承可能にするため)
	4月22日	新型コロナ感染拡大を受けて4月予定の定期総会は中止となり、新旧役員による書面議決とした。
	8月	同窓会ホームページレンタルサーバー移行とサブFTPアカウントを支部単位に付与することでセキュリティ強化を実施
	11月	第13回地域活動事例発表会もコロナ禍の為中止に
2021年	5月26日	定期総会は本部役員のみで開催とし、リモート総会を実施 同窓会創立40周年記念事業の企画・実行委員会を立ち上げ実行準備中
	12月1日	長浜ドームにて、40周年記念の支部対抗グラウンドゴルフ大会開催 支部対抗戦と個人戦に112名の選手が参加
	2月17日	近江八幡市滋賀県立男女共同参画センターで設立40周年記念式典を開催 144名の参加を得て、記念式典、記念講演、アトラクションの三部構成で開催しました。来賓に三日月滋賀県知事、小西近江八幡市長、渡邊滋賀県社会福祉協議会会長をお招きして祝辞を賜りました。

會報発行と歴代同窓会会長の年表

年度	會報号NO.	記念誌	同窓会会長	広報部会長	年度	會報号NO.	記念誌	同窓会会長	広報部会長
S56	1号	創刊号	大橋 儀平		H16	21号		奥村 常治郎	三上 善弘
S58	2号		〃		H17	22号		〃	〃
S59	3号		中川 長三		H18	23号	25周年	〃	斎藤 吉太郎
S60	4号	支部結成	〃		H19	24号		〃	〃
S61	5号		〃		H20	25号		〃	岡崎 一郎
S62	6号		〃	林 秀一	H21	26号		〃	〃
S63	7号		〃	〃	H22	27号		戸之洞 貞夫	小林 仁司
H元	8号		〃	〃	H23	28号	30周年	〃	〃
H2	9号	10周年	〃	〃	H24	29号		〃	富田 豊
H3	10号		〃	〃	H25	30号		〃	小林 仁司
H4	11号		〃	〃	H26	31号		堀江 勇夫	堀江 勇夫
H5	12号		安部 勉	野沢 政次	H27	32号		〃	〃
H6	13号		〃	〃	H28	33号		〃	中山 幸夫
H7	14号	15周年	〃	〃	H29	34号		〃	〃
H9	15号		中野 正	木俣 信一	H30	35号		〃	〃
H10	16号		佐々木 尚一	岩井 典弘	R元	36号夏号		〃	〃
H11	17号		〃	〃	R元	36号冬号		〃	〃
H13	18号	20周年	〃	〃	R2	37号冬号		〃	藤田 順一
H14	19号		門馬 三郎	増尾 一雄	R3	38号冬号	40周年	〃	〃
H15	20号		〃	〃					



同窓会本部活動を顧みて

大津支部顧問 岩田 和彦

まずは、同窓会創立 40 周年にあたり、謹んでお祝いを申し上げます。

一昨年に副会長退任と同時に大津市小野学区自治連合会長を受け、「まちづくり協議会」設立に向けて、相変わらず忙しく苦闘の日々ですが元気に過ごしております。

この度は、新型コロナウイルス感染拡大と大雨洪水警報が発表される中、藤田副会長より投稿文のご下命を頂きましたが、ご勘弁頂けず不得手な投稿文を書き留めることになりました。

思えば 10 年前に卒業し同窓会には入会しないつもりが、草津校サポート隊 3 期隊長を務めたことにより、「サポート隊調整会議」では当時の小林守山野洲支部長・増田大津支部長には大変なご指導を頂きその恩義を感じ入会した次第です。

その後、大津支部副支部長として本部役員会に出席し、「サポート隊」並びに「えにしの会」との連携を提言したところ奇異な目で見られ、全く議論にもなりません。また、地域活動の考え方では「わざわざ活動を探しているのか?…」と言われる始末で、(私の居住している湖西小野は、新興住宅地でお守りをする寺社や昔からの地域行事もなく、京都・大阪などから移り住んだベッドタウン)同じ滋賀県でこれほどまでに違うのかを感じさせられました。後に思い起こせば「言い得て妙!」であることに気がきました。

当時、本部全体行事としては「総会」と「地域活動事例発表会」ぐらいで、親睦交流としての「グラウンドゴルフ」も意見の相違があり、支部間の交流行事としての位置付けでした。

その後、本部組織も「総務研修部会」「広報情報部会」「地域活動部会」に改組されました。

「地域活動部会」では、「会員の社会貢献活動調査」や「美しく湖国を作る会」「コスマースコンジャスクリン・キャンパ in 草津」が広域活動として始まりました。

「広報情報部会」では「會報」のカラー化・掲載記事の充実を図っていましたが、コスト低減が重要課題となり「つながり号」への発刊に移っていきました。

「総務研修部会」は、「サポート隊レイカディアの日」参加と、両校サポート隊経験者の役員が徐々に増えたことにより橋渡し役となってサポート隊との連携が強まりました。

そして、年々学生募集の定員割れに危機を感じ、大学の継続無くして同窓会の継続は無しの思いで、全支部一丸となつての「平和堂店舗」での「学生募集要項配布活動」を実現することができました。

それによりサポート隊との連携を深めると共に、初めての全体活動ができたものと思っています。

これは一重に、草津校サポート隊 2 期隊長で草津栗東支部の三輪益三様にはご容態の思わしくない中を、大変なご助力を頂き唯々感謝すばかりでした。この書面をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。

以降、在校生を対象にした会員確保策のための「地域活動説明会」「同窓会入会説明会」や、総会時の記念講演として「三日月知事の講演」を施すことができました。

最近は以前にもまして、各地域の活動が新聞・広報誌等で活躍の様子が伝えられ「知名度向上」に繋がっているように思います。

近年の同窓会入会者と新入生の方々は、真面目で優秀な人材が多くおられるように見受けられます。同窓会の財産は何よりも「人材」と「活動の証」です。

これからも、「男女共同参画」の推進や「多様な変化」への対応に、高齢者ならではの経験を活かした活動を期待致します。

新たな手法で「活動の見える化」と「同窓会活動の価値」を高め、「持続可能な活動」として次の時代につないで頂ければ幸いです。

結びになりますが、皆々様の益々のご活躍とレイカディア大学同窓会の益々の発展を祈念申し上げます。

滋賀県レイカディア大学同窓会創立 40 周年記念式典

滋賀県レイカディア大学同窓会創立 40 周年記念式典が令和 3 年 12 月 17 日、近江八幡市の県立男女共同参画センターで開催された。

この式典については 10 月初旬の開催が計画されていたが、県のコロナ禍による緊急事態宣言の発令によって延期されていたもので、式典には県下 9 支部から会員 144 名が参加し、堀江会長の開会の挨拶に始まり、来賓の三日月滋賀県知事様、小西近江八幡市長様、渡邊学長様から祝詞を頂いた。

続いて HP 担当班作成の 40 年の歩みをまとめた DVD の映像で歴史を振り返り、その後 12 月 1 日長浜バイオドームで開催された「支部対抗記念グランドゴルフ大会」の表彰式が行われ会長より入賞者に賞品が手渡された。



第 2 部の記念講演会は近江日野商人館長の満田良順先生から演題「新しく分かった近江商人の世界」を興味深くお聞きした。

第 3 部のアトラクションは会員がメンバーの 1 員で野洲市を中心に活動しているバンドグループ「ビーフォー&オー」の懐かしいフォークソングや懐メロの演奏で、青春の一時を懐かしんだ。

私たち高齢者が企画、運営そして進行と手作りでこの式典に関わったが、この経験が次の 50 周年記念事業への取り組みへの大きなステップになったのではと思われる。

事務局長 今岡多望



式典会場に「会報つながり」の創刊号を含め全て陳列



9支部から140名参加



奥長実行委員長 開会挨拶



堀江会長 挨拶



三日月滋賀県知事様 来賓祝辞



小西近江八幡市長様 来賓祝辞



渡邊学長様 来賓祝辞



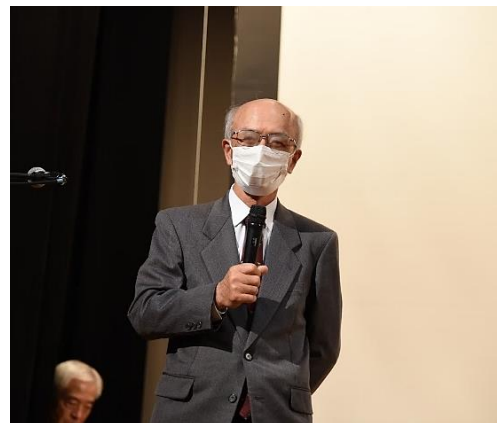
グランドゴルフ大会表彰式



記念講演 満田近江日野商人館長様



「ビフォー&オー」の演奏



藤田副会長 閉会挨拶

レイカディア大学同窓会設立40周年記念グラウンドゴルフ大会

開催日：令和3年12月1日 13:00受付 13:30開始

場所：長浜バイオ大学ドーム

昨年9月22日にレイカディア大学同窓会は設立40年になり、設立40周年を記念して令和3年9月22日に記念事業として支部対抗グラウンドゴルフ大会を企画したが、緊急事態宣言発令となり延期を余儀なくされた。

その後、9月30日に解除され感染状況も沈静化し今回開催する事が出来た。

競技は9支部各5名の45名による対抗戦と個人戦を含め112名。

参加者は他に、写真班、会場運営者の20名。

18組に分かれて24ホールをラウンドであった。最初はドーム特有の人工芝にオーバースル競技者も見られたが、徐々に慣れ楽しいラウンドになった。

12月17日(金)近江八幡男女共同参画センターで開催された、40周年記念式典で発表し表彰になった。



団体戦総合順位

団体戦順位	支部
優勝	湖北支部
準優勝	甲賀・湖南支部
3位	守山・野洲支部
4位	近江八幡支部
5位	中部支部
敢闘賞	大津支部
敢闘賞	湖東支部
敢闘賞	草津・栗東支部
敢闘賞	高島支部

個人戦順位

順位	支部	氏名
優勝	湖北支部	松居伸二郎
準優勝	守山・野洲支部	西村あやこ
3位	甲賀・湖南支部	鈴木勲
4位	大津支部	遠藤修一
5位	湖東支部	東平信昭

飛び賞：10位、20位、30位、40位、50位、60位、70位、80位、90位、100位、110位、BB賞。

式典記念日賞17位、設立記念日賞22位、40周年記念日賞40位

ホールインワン達成者(各コース共に、1と5を指定)

NO.	支部名	氏名	赤コース		青コース		黄コース	
			1	5	1	5	1	5
1	大津	住若富子					○	
2	大津	遠藤修一		○	○			
3	大津	松岡克実					○	
4	草津・栗東	中川直人				○		
5	草津・栗東	今村治		○				
6	草津・栗東	鳥居晴実					○	
7	草津・栗東	原光義						○
8	草津・栗東	沢村幹雄			○			
9	守山・野洲	近松清司		○				
10	甲賀・湖南	吉治孝和					○	

NO.	支部名	氏名	赤コース		青コース		黄コース	
			1	5	1	5	1	5
11	甲賀・湖南	市井眞一		○				
12	甲賀・湖南	鈴木勲			○		○	
13	中部	新谷稔	○					
14	中部	今宿猛					○	○
15	湖東	東平伸昭						○
16	湖東	近藤見示					○	
17	湖東	小山美代子				○		
18	湖北	北村宗吾				○		
19	湖北	田中正幸				○		
20	湖北	田中直夫						○

開 会 式

堀江会長挨拶



湖北支部よりルール説明



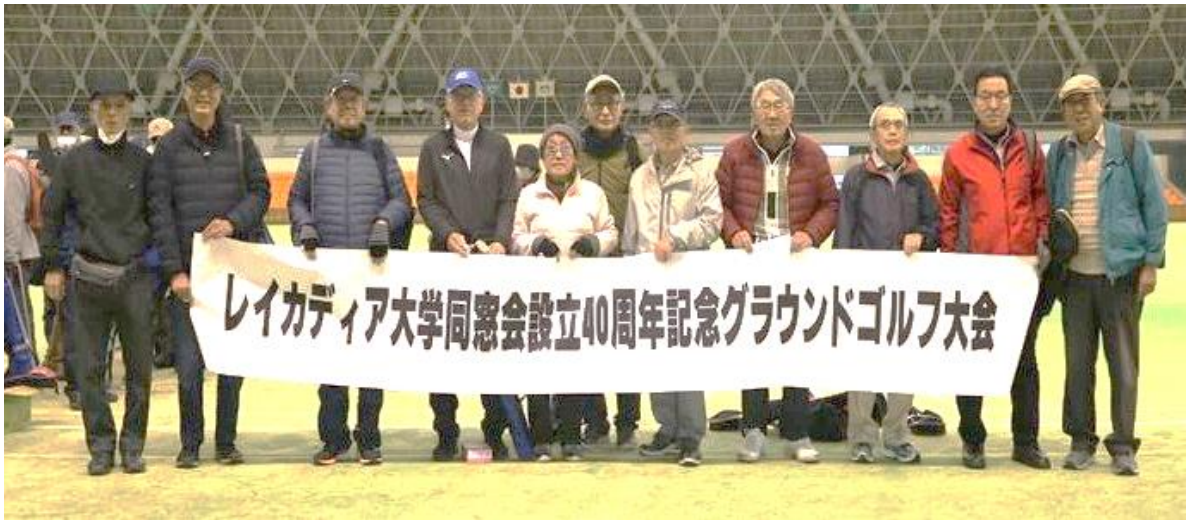
スタート前に全員で集合写真



競技終了後支部単位に集合写真

支部単位の参加者写真

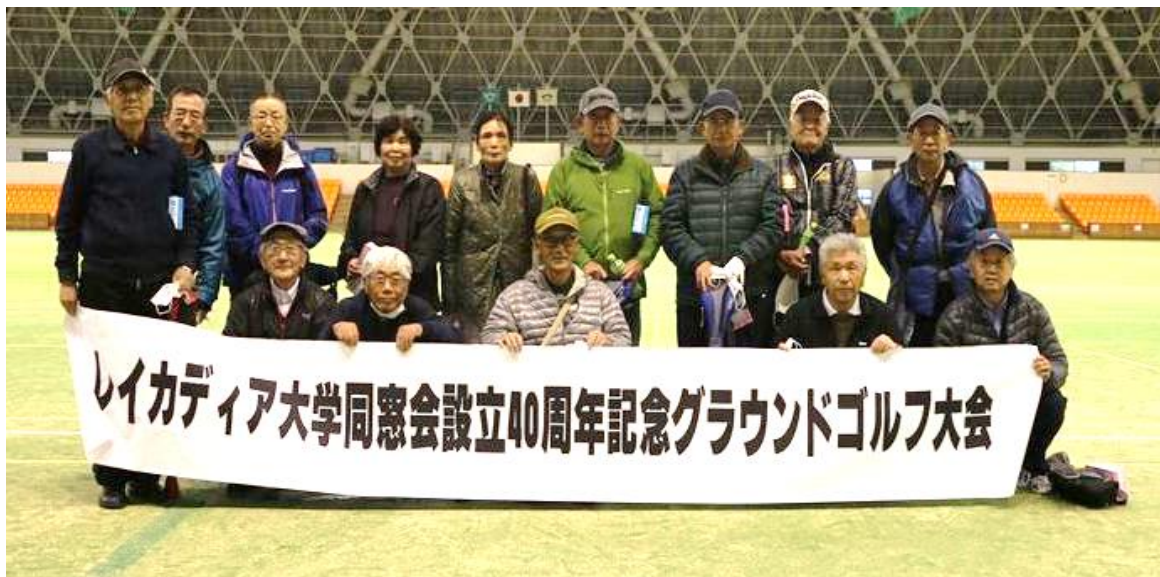
大津支部



草津・栗東支部



守山・野洲支部



甲賀・湖南支部



近江八幡支部



中部支部



湖東支

部

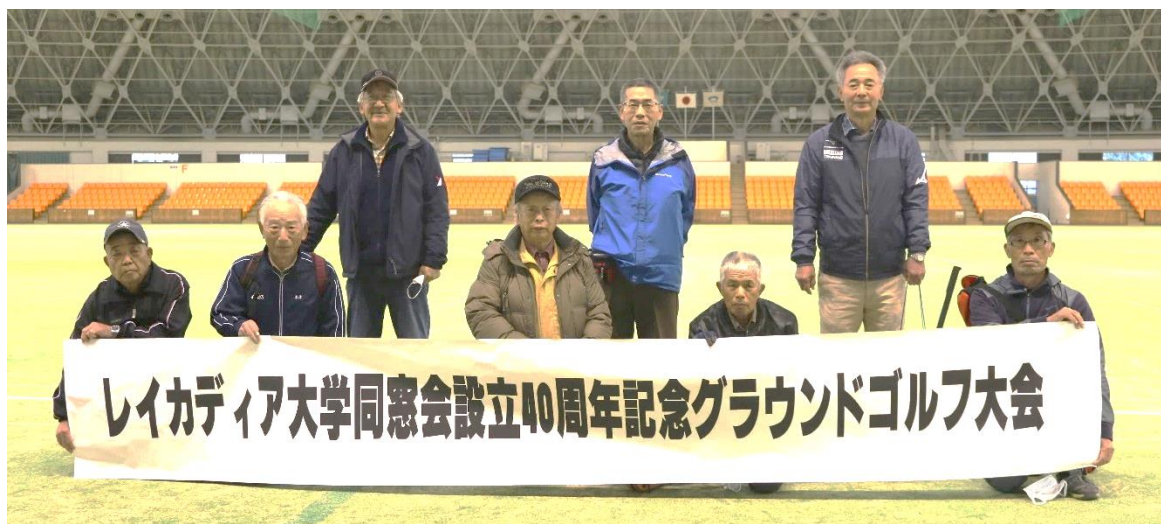


湖北支

部



高島支部



令和3年度 長寿(白寿、米寿)慶祝者の皆様(敬称略)

白寿(1名)

米寿(27名)



高山 かをる
湖北支部
米原校 15 期生活



岡崎 一郎
大津支部
草津校21期スポレク

写真掲載無し

磯田 慶蔵
大津支部
草津校25期文芸



山田 寛
草津・栗東支部
草津校26期生活

写真掲載無し

中村 ゆり
甲賀・湖南支部
草津校18期スポレク



奥嶋 寛
甲賀・湖南支部
草津校20期文芸



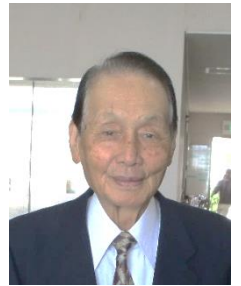
岸 嘉行
甲賀・湖南支部
草津校21 期生活



杉中 覚
甲賀・湖南支部
草津校25期園芸



東 孝一
甲賀・湖南支部
草津校27期園芸



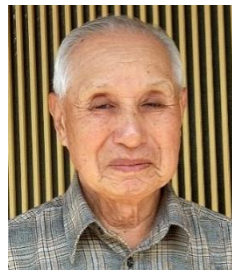
辻 清司
近江八幡支部
草津校22期陶芸



中江 永子
近江八幡支部
米原校22期生活



伊藤 壽朗
近江八幡支部
草津校22期園芸



嶋川 豊嗣
中部支部
米原校 21期園芸

写真掲載無し

村田 久子
中部支部
米原校23期文芸

写真掲載無し

澤 亨
中部支部
米原校26 期文芸



大橋 和夫
湖東支部
米原校 26 期園芸



野口 勇
湖東支部
米原校23期園芸



馬場 みさを
湖東支部
米原校18期スポレク

写真掲載無し

安澤美佐子
湖東支部
米原校 21 期スポレク



岩崎 孝一郎
湖東支部
米原校31期地文

令和3年度 長寿(白寿、米寿)慶祝者の皆様(敬称略)

米寿

写真掲載無し



戸之洞 貞夫
湖北支部
米原校20期生活

吉沢 清夫
湖北支部
米原校22期園芸

徳田 満夫
湖北支部
米原校24期スポレク

西岡 孝士
湖北支部
米原校 24 期園芸

遠藤 康子
湖北支部
米原校 25 期スポレク



竹林 春雄
湖北支部
米原校 26 期文芸

松居 伸二郎
湖北支部
米原校31期園芸

竹下 彰子
高島支部
米原校 23 期生活

慶祝者訃報：湖北支部 戸之洞様 4月ご逝去されました。ご冥福をお祈り致します。

滋賀県レイカディア大学同窓会憲章

一、互いに助け合い、高齢者社会を生きる資質と実践力を高めよう。

一、心身の健康を保って、社会活動に積極的に参加し、高齢社会の支柱となって働こう。

一、古き良きものを伝承し、新しきを生み出して、郷土社会の健全な発展に尽くそう。

一、会員の研修及び母校の発展に寄与する活動を積極的、持続的に推進しよう。

一、社会の発展に即応する高齢者像の具現のために励みあい、提携し合う輪を内外に広めよう。

平成六年七月十一日改定

滋賀県レイカディア大学同窓会

令和3年度滋賀県レイカディア大学同窓会定期総会

令和3年度の本会の定期総会は令和3年5月26日、草津校大教室を会場に開催された。

2年度はコロナ禍のため急遽文書議決で開催となったが、本年度は縮小して理事のみの出席とし、一般会員については初めての試みとしてリモートによる出席となった。

出席者は27名、リモート出席者18名その他4名だった。

また毎回行われる記念講演会はなく、長寿者慶祝はお名前の表示に留め、三日月知事のお祝いの言葉は小島総務研修部長が代読した。

議事は総会運営担当支部の湖北支部の北村孝雄議長によって進行され、第1号議案から第5号議案まで賛成多数で承認された。

堀江会長からは本年度の特筆すべき事業として「同窓会創立40周年事業」への取り組みが提案、承認された。

この2年間の総会の開催は異例続きであったが令和4年度総会が全員出席で開催できることを期待したい。

事務局長 今岡多望



レイカディア賛歌斉唱(歌わず聞くのみとした)

議長挨拶
事務局一任を受けて、
議長に湖北支部の北村孝雄氏を選出

大教室 賛成多数



リモート参加者



1号議案から5号議案までの全ての議案が可決承認されました。

第13回 地域活動事例発表会



同総会旗



近江八幡市 総合福祉センターひまわり館

第13回(2021年度)地域活動事例発表会を、11月15日(月)近江八幡市総合福祉センターひまわり館で開催した。

昨年はコロナ禍のため中止せざるをえなかったが、緊急事態宣言が解除され、滋賀県ステージも「八方よし」になり、2年ぶりに開催することができた。

ただ、開催案内も限定し入場者数を制限し、来賓もレイカディア振興 高橋宏和様のみをお願いするなど、規模を縮小しての開催になった。



今回は8支部8名の方に発表して頂いた。

聴講者を含め参加者は120名であった。

8支部の発表は、コロナ禍の中でも積極的に活動し、興味深く大変に感心する内容であった。



来賓: 滋賀県社会福祉協議会
レイカディア振興 高橋課長様



司会: 藪 草津・栗東支部長



堀江 会長挨拶



閉会の辞 奥長 湖北支部長
地域活動部会長

「シニアの力で子育て支援「シニア子育てサロンぽっけ」



松江 由多加

草津・栗東支部 40期健康づくり

第13回「地域活動事例発表会」
シニアの力で子育て支援



令和3年11月15日
レイ大同窓会 草津・栗東支部
(発表者) 40期健康づくり学科
シニア子育てサロンぽっけ
代表 松江 由多加

転入してきた若い世代が多く、核家族化の進行や地域の繋がりが希薄となっている現在、育児の相談や子供の面倒を見てくれる人が近くにいないことが大きな課題となっています。

そこでこのような若い保護者を少しでも支援するため「シニア子育てサロンぽっけ」を立ち上げ、子供の「一時預かり保育」や「親子サロン」を開設し3世代が交流できる居場所づくりを目指しています。

「大津市小学校卒業式・入学式の花飾り活動」



藤田 順一

大津支部 37期園芸・41期陶芸

大津市小学校 卒業式・入学式の
花飾り活動

大津支部 藤田順一
37期園芸学科・41期陶芸学科

大津市内 21 小学校に、卒業式・入学式の花飾り用として、パンジーの鉢植えをラッピングして届ける活動を行っている。

ラッピングは、地域から協力者の参加を得て共同で作業をしており地域貢献に繋がっている。

届けている各小学校からは大変に感謝されている。

「サブロク会の活動報告」



松井 弘子

湖北支部 36期北近江文化

36期北近江文化学科
サブロク会の活動



令和3年11月15日
サブロク会代表
松井 弘子

卒業後、地域活動について話し合った結果音楽で施設や老人会に出向いて元気を届けようと決まりました。メンバーの一人が三味線をしておられたことから、自分たちの楽しみとかつみんなに喜んでもらうための三味線練習が始まりました。

デイサービス、グループホーム、地域の老人会・サロン又公民館祭等の活動をしてきたことを発表したいと思います。

「ふれあいサロン「ふらっと」での 紙芝居上演」

村上 多津美

甲賀・湖南支部 37 期地域文化



甲賀市甲南町希望が丘学区では、毎月第二日曜日(10時～14時)誰でも100円で参加出来るふれあいサロン「ふらっと」(飲み物。おやつ付き)が開催されている。
2017年4月の発足依頼、レイ大で学んだ紙芝居とボランティアガイドの経験を活かして地域の紹介をパワーポイントで30分程度上演しています。

「しまる会(40)の活動」

田中 よし子

中部支部 40 期北近江文化



しまる会活動報告

どじょうしまる会

北近江文化学科40期生

私がドジョウ掬い踊りに出会ったのは、今から50年も前に奥出雲に行った時です。自分もぜひ踊りたい一心で安来詣でをし、とうとう踊りの段位まで取りました。

そんな中レイ大に入学する機会を得、同じ思い志は一つの仲間に出会い皆の共感を得て、ドジョウ掬いによる活動を始めました。

在学中は大学祭で披露をし、卒業後は「しまる会」として、東近江市内や、遠くは草津市あたりまで依頼があれば公演に訪れています。

「地域の方に楽しんでもらい地域での活動を楽しむ」『十人十色の会』

藤森 勉

湖東支部 39 期北近江文化



皆さんに楽しんでもらい
そして 私たちも楽しむ

『十人十色の会』

第13回地域活動事例発表会

2021年11月15日(月)

近江八幡市総合福祉センター「ひまわり館」

滋賀県レイカディア大学東原校北近江文化学科39期生
「十人十色の会」事務局長 藤森 勉

文庫③十人十色カフェ in〇〇の3本柱を活動の中心としています。

③の「十人十色カフェ in〇〇」は、高齢者福祉施設・保育園・自治会等を訪問し皆さんと交流を深めています。

メンバーのギターに合わせて唄遊び、手遊び・ゲーム等で楽しんでもらっています。

「やす緑のひろば」野洲川北流跡 自然の森整備活動



中山 幸夫

守山・野洲支部 30 期地域文化

「やす緑のひろば」
野洲川北流跡自然の森整備活動

令和 3年11月15日

レイカディア大学同窓会守山・野洲支部
発表者 中山 幸夫 (30期・地域文化)

野洲川の改修工事で廃川となった北流跡(面積約 4ha)は野洲駅周辺の自然植生豊かな河辺林です。私達の「やす緑のひろば」は、平成 23 年 6 月に設立、今年で 10 周年を迎えました。個人会員数 36 名、内レイ大卒業生 9 名が参加、『野洲川北流跡自然の森』と名付け、森の整備活動又、自然観察会等一年を通じて子供達が自然豊かな森に親しめる様々なイベントを開催し交流を図っています。

「琵琶湖に響け！よし笛の音 『琵琶湖周航の歌』の歌碑巡り」



福島 喜美恵

近江八幡支部 31 期スポーツ
レクリエーション

琵琶湖に響け！
よし笛の音

「琵琶湖周航の歌」の歌碑めぐりを中心に
発表者 福島喜美恵(近江八幡支部31期)
よし笛アンサンブル・マイレイカ会員数名

よし笛アンサンブル・マイレイカは平成 21 年(2009 年)12 月に結成され、私は当初から参加しています。よし笛は初めてでした。月 2 回、コロナ禍以前は練習日の午後は、米原、彦根、東近江の老人施設へ演奏ボランティアに行っていました。

また結成 10 年を記念して『琵琶湖周航の歌』の歌碑の前でよし笛を演奏する活動をし、足掛け 3 年、今その過渡期です

写真で振り返る『大津支部』のこの一年

令和2年（2020年）12月～令和3年（2021年）11月

11月 本部 地域事例発表会



10月 研修部会・健康部会共催
仰木の里と棚田見学



12月 本部 グランドゴルフ大会



地域活動部会 小学校の図書室整理・校庭美化 支援活動



地域活動部会 小学校の卒業式と入学式花飾り・校庭花壇 支援活動



文化部会 生涯学習センター展示会



2月びわこ毎日マラソン 整備員活動



文化部会・地域活動部会 平和堂石山、アルプラザ堅田展示会



4月 定期総会



4月 新入会員歓迎会



5月 聖火リレーボランティア



写真で見る草津・栗東支部のこの一年

部会別全体会議 3/8



41期新会員 歓迎説明会 3/30



参加された新会員の皆さん

令和3年度支部総会 4/20



春のハイキング (三井寺) 4/7



歴史探訪新緑の栗東 5/11



陶芸教室 6/26



ニュースポーツ大会 7/15



秋のグラウンドゴルフ大会 10/18



びわ湖清掃活動 11/8



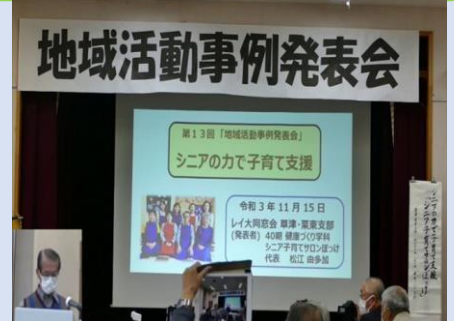
琵琶湖遊覧 竹生島・彦根 11/9



作品展・活動展 11/12



第13回地域活動事例発表会 11/15



レイ大40周年記念グラウンドゴルフ大会 12/1



第15回歴史探訪 (小槻神社) 12/10



レイ大40周年記念 式典・講演 12/17



写真で見る守山・野洲支部のこの一年

令和3年10月31 現在の会員数 141名 〈 守山：88名 野洲：53名 〉

★第26回守山・野洲支部定期総会[4月21日 於：野洲市図書館大ホール]

新型コロナウイルス禍対策のため、参加者25名（支部役員・理事21名、監事2名、顧問1名、旧役員1名）で開催しました。なお、講演会、懇親会は中止にしました。



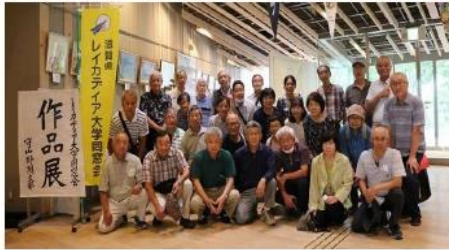
★第38回春季グラウンドゴルフ大会 [5月12日 於：川田グラウンド・ゴルフ場]

試合の途中に小雨に阻まれる結果となりましたが、同窓会会員31名が雨にも負けず、24ホールを楽しく・和やかに過ごすことが出来ました。



★第23回作品展 [6月24～27日 於：守山市立図書館木れびギャラリー]

今回は出展者36名、出展作品数86点、来場者数210名となりました。作品は大津絵・押し花・写真・絵画・盆栽・陶芸等々多岐に亘り、会員の皆様の日頃の活躍を垣間見ることが出来ました。



★押し花教室[9月10日 於：守山市民交流センター]

15名の参加を得て無事開催出来ました。岡田先生と角野先生の指導を得、「親子鹿」「花籠」「城」それぞれの作品を制作することが出来ました。久しぶりに皆さんの元気な顔を拝見でき、楽しい一時を過ごすことが出来ました。



★第18回歩こう会（散策）[11月26日 於：野洲銅鑼の里]

天候にも恵まれ、ガイドの案内を受けながら参加者21名は全員無事にゴール、充実したひと時でした。



2021年 甲賀・湖南支部 この一年

項目	実施日	関連事項
役員理事会、総会	年8回開催	R3・4,5,7,10,10,11,R4・1予定
広報活動	年2回発行	R3.7 発行、次回は2月予定
支部グラウンドゴルフ大会	年2回開催	R3.11.4 秋の大会、春は中止
地域ボランティア活動	R3.12.10	水口子供の森で工作材料準備
新入会員歓迎会	R3.11.18	水口中央公民館
趣味の作品展	R3.11.18	水口中央公民館
同好会活動(グラウンドゴルフ)	年6回開催	12月～2月は冬休み
同好会活動(里山ハイキング)	年2回開催	10月佐和山、11月安土城跡
同好会活動(青春18切符の旅)	中止	令和4年3月より実施予定
一日研修旅行	中止	今年度は中止
地域活動事例発表会に参加	R3.11.15	テーマ:ふれあいサロンでの紙芝居
レイカディア同窓会40周年記念行事に参加	R3.12.1, 15	記念 GG 大会、記念式典に参加



支部グラウンド大会 野洲川グラウンド



趣味の作品展 水口中央公民館



新入会員歓迎会 水口中央公民館



地域活動事例発表会 ひまわり館



ボランティア活動 水口・子どもの森



里山ハイキング 安土城址

近江八幡支部のこの一年 (令和2年10月～令和3年11月)

【活動行事】



令和2年10月 四支部親善グラウンドゴルフ大会



令和2年12月 趣味の教室



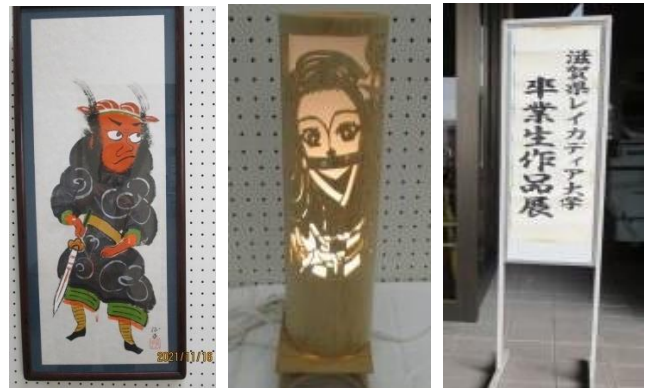
令和3年4月 支部総会 長寿慶祝表彰 新入会員歓迎会



令和3年5月 親睦グラウンドゴルフ大会



令和3年11月 湖南三山紅葉めぐり



令和3年11月 会員作品展

【地域活動(通年)】



白鳥川沿いの花の植栽



湖岸道路の桜並木の管理

中部支部 この1年



支部グラウンドゴルフ大会
7月29日
やわらぎの郷公園 芝生広場



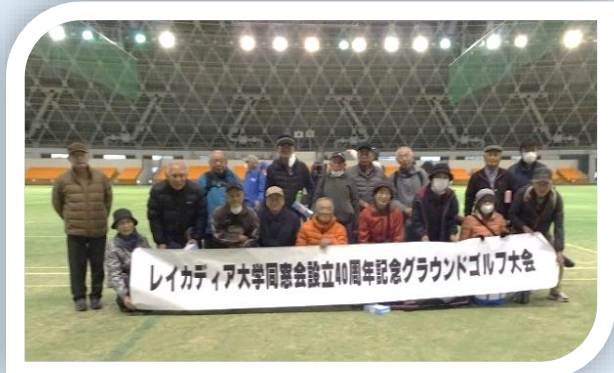
日野分会 7月23日
「ふるさと絆事業」日野中学校さつき剪定・草引き



レイ大カフェ クリスマスコンサート 12月20日



レイ大特製カレー



能登川分会
グラウンドゴルフ大会 6月26日



湖東支部 この一年

常任委員会開催

令和3年5月6日

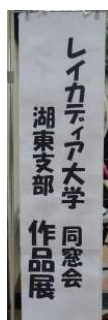
今年も総会が中止となり、常任委員会で今年度の各部会の事業計画等が承認されました。



湖東支部作品展

令和3年6月18～23日

ビバシティ平和堂にて湖東支部の作品展を開催、併せて第43期の学生募集活動も行いました。



第43期学生募集活動



胡宮神社～青龍山ハイキング

令和3年11月8日

胡宮神社～青龍山を探訪する日帰り研修が実施され、好天の中、30名の方が元気にハイキングを楽しみました。

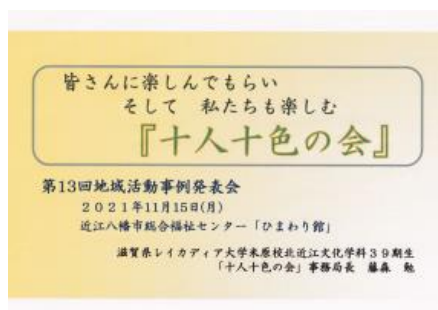


地域活動事例発表会

令和3年11月15日

発表：十人十色の会

発表テーマは「地域の方に楽しんでもらい地域での活動を楽しむ」でした。



支部対抗GG大会

令和3年12月1日

同窓会創立40周年記念事業の支部対抗GG大会が長浜ドームにて開催されました。

(写真は湖東支部参加の皆さん)



湖北支部この一年

4月 湖北支部定期総会 「新型コロナウイルス感染」拡大のため「代議員制」で実施



6月 春季グラウンドゴルフ大会 長浜バイオ大学ドーム 参加者40名



10月 地域探訪研修会 塩谷山洞壽院とちやわん祭りの館見学 参加者20名



11月 地域活動 美しい湖国をつくる会活動「湖岸清掃」に参加 参加者23名

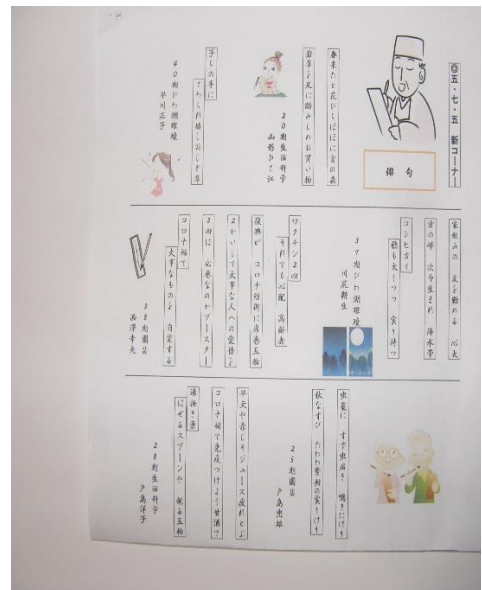


高島支部 この一年

高島支部は支部長以下会員数53名の弱小チームですが、旧町村毎に地区役員を配置することで、連絡網の蜜とチームワークの良さを誇っています。しかしながら、この一年を振り返ってみますと、新型コロナに翻弄された一年となりました。支部事業も当初から大きく出遅れ、事業は剪定作業のみとなりました。おおいに反省するところです。



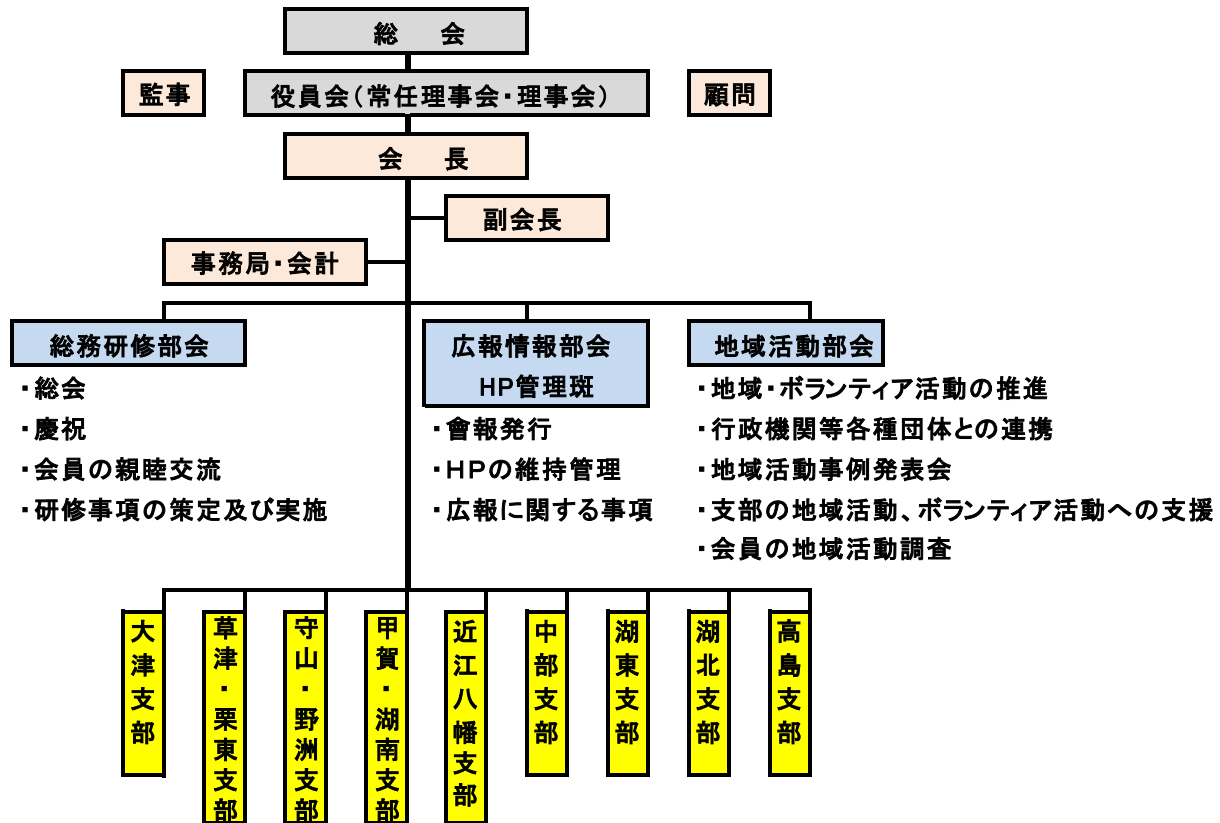
緊急事態宣言中、家にも取り組める事業として、9月に俳句の募集を策定しました。その結果以下の通りです。



《編集後記》

早くも年の瀬となりました。新型コロナウイルスも生き残りをかけて、オミクロン株へと変異し、新たな脅威をもたらしてきています。もう直ぐ3回目のワクチン接種が始まります。新型コロナもいずれは普通の風邪ウイルスとなるのかもしれませんが、これまでと同様に感染予防を心掛けて、元気に新しい年をお迎えください。

滋賀県レイカディア大学同窓会組織図



令和3年度 同窓会本部役員

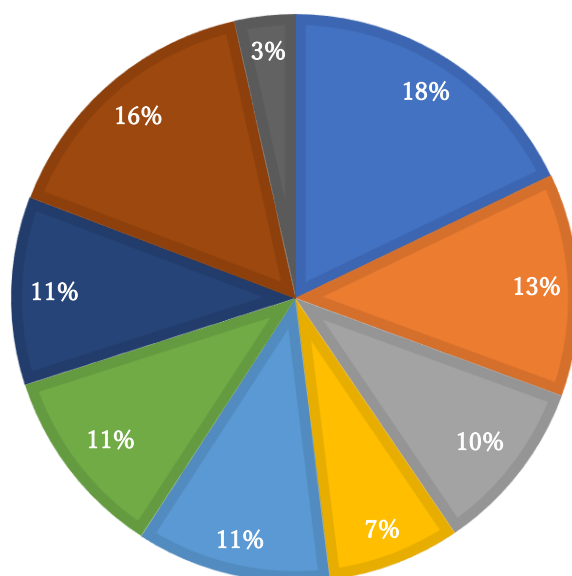
会 長	副会長・地域活動部会長	副会長・広報情報部会長	事務局長
堀江 勇夫 30期地域文化	奥長 裕幸 37期北近江文化	藤田 順一 37期園芸	今岡 多望 37期北近江文化
会 計			
藪 健治 35期園芸			
常任理事(支部長) 専門部			
大津支部(258名)	草津・栗東支部(182名)	守山・野洲支部(143名)	甲賀・湖南支部(109名)
藤田 順一 37期園芸	藪 健治 35期園芸	小島 治 34期地域文化	本田 秀信 36期園芸
近江八幡支部(159名)	中部支部(157名)	湖東支部(155名)	湖北支部(227名)
濱口 勝司 32期地域文化	今岡 多望 37期北近江文化	上野 芳樹 37期園芸	奥長 裕幸 37期北近江文化
高島支部(50名)			令和3年/6月末会員数
清水 良秋 35期園芸			1,440名
総務研修部会長	HP管理班長	事務局員	
小島 治 34期地域文化	野川 篤美 36期地域文化	福永 好子 38期健康づくり	

令和3年度6月末現在 本部会員数

支部名	会員数	88歳以上者数	88歳以上者比率
大津 支部	2 5 8	1 6	6.2%
草津・栗東 支部	1 8 2	1 3	7.1%
守山・野洲 支部	1 4 3	1 1	7.7%
甲賀・湖南 支部	1 0 9	1 0	9.2%
近江八幡 支部	1 5 9	8	5.0%
中部 支部	1 5 7	1 8	11.5%
湖東 支部	1 5 5	1 8	11.6%
湖北 支部	2 2 7	5 8	25.6%
高島 支部	5 0	6	12.0%
合 計	1, 4 4 0	1 5 8	11.1%

支部別 会員数

■ 大津 ■ 草津・栗東 ■ 守山・野洲 ■ 甲賀・湖南 ■ 近江八幡 ■ 中部 ■ 湖東 ■ 湖北 ■ 高島





草津校



米原校



會報等編集班のメンバー

編集後記會報「つながり 38 号冬号」は同窓会設立 40 周年記念特集を含めている。
 白寿と米寿の慶祝者の方々を紹介すると、9 支部のこの一年間の活動を紹介している。
 コロナ禍であったが、會報「つながり 38 号冬号」を無事発行することが出来た。
 編集は広報情報部会員 9 名と HP 管理班長の10名で行った。

滋賀県レイカディア大学同窓会
 令和4年1月発行
<https://lacadosokai.com>